

# 県共闘

神奈川県共闘ニュース

発行 神奈川県労働組合共闘会議

住所 〒231-0028

横浜市中区鶴町1-5-14新見ビル4階

電話・FAX 045-319-4391

Twitter :@kanagawaroudou

2023年 7月13日

## 第31号

## 活かそう憲法 6/23 慰霊の日に想う！

6月23日から4日間で開催され、自転車で戦跡をめぐる過去の戦争を学び、反戦平和を訴える沖縄ピースサイクルに参加しました。梅雨がまだ明けぬ那覇に到着し、23日は、県南部の山形の塔、白梅の塔、ひめゆりの塔、魂魄の塔を自転車で巡り、広島の前広場で開催された国際反戦集会に参加しました。翌日からは、県北部のヘリパッドはいらない住民の会を訪問、大浦湾のサンゴと埋め立て工事の船上見学、辺野古ゲート、読谷村チビチリガマ慰霊と見学。嘉手納基地や嘉数台地から普天間基地を見学し、そして国道58号を自転車で走り那覇に帰るコースで取り組まれました。コロナ渦で中止を強いられていた沖縄ピースサイクルの再開は、戦争の悲惨さを再確認できる行程でした。



(西原の塔を慰霊)

スタートした6月23日は、日本軍が解散命令を発出し組織的戦闘が終わった日とされ沖縄県は慰霊の日と定め休日です。県民、家族が一堂に会し、終戦末期の沖縄地上戦の犠牲となった約20万人を慰霊します。平和記念公園での沖縄全戦没者追悼式はよく知られていますが、県下各地で慰霊祭が執り行われており、県民行事として定着しています。沖縄の6月23日それは、戦争犠牲者を追悼し悲しむだけではなく、なぜ父母兄弟姉妹が死ななければならなかったのか、なぜガマでの集団自決が発生したのかなどの悲惨な戦争の事実を学び現地を見ることで、戦争がもたらした悲しみや平和の大事さを学ぶ一日なのです。来る8月15日も戦争の悲惨さや平和の大事さを学ぶ一日としたいものです。

この日の国際反戦沖縄集会では、南部戦跡土砂採取計画に反対する仲間からの発言、ヘリパッドはいらない住民の会からの発言、普天間基地ゲート前でゴスペルを歌う会、辺野古ブルーからの発言、在沖縄ミャンマー人会からの発言。韓国の市民運



(読谷村・チビチリガマ見学)

民運動家らの発言、戦争のない平和な社会を共に創ろうとの訴えが続きました。

しかし、昨年2月24日開戦したウクライナ戦争は、犠牲者が増え、核兵器の使用も辞さない威嚇するなど戦火が拡大しています。また国内では、北朝鮮のミサイル発射、台湾有事などを口実に、南西諸島の基地強化、敵基地攻撃能力の保有さえも現政権は正当化しようとしています。見過ごすことはできません。

私たちは、基地や兵器の強化、敵基地攻撃能力の保有、集団的自衛権の行使ではなく、平和憲法のもとで、武力によらない国際紛争の解決、外交による問題解決を政府に求める行動を国内外の仲間とともに創っていきましょう。 報告 佐藤

### 【行動参加のご案内】

—— 県共闘・学習会 ——

テーマ

「横浜ノースドックの米陸軍  
揚陸部隊配備と日米軍事一体化」

日時 7月20日 木曜日

18時30分～

場所 横浜市技能文化会館 801

—— J A L 横浜情宣 ——

日時 7月21日 17時30分～

場所 横浜駅中央西口にて

### 労働相談全体会開催される = 宣伝を強化しよう！ =

6月12日、神奈川労働センターの全体会が開催されました。この全体会は、1年間の相談の傾向や特徴を、年間データをもとに分析し、相談員同士が意見交換をすることで、より良い相談体制を作り上げるための重要な会議でした。

この1年間の傾向は、相談件数が減少していること、「いじめ・パワハラ」の相談件数が多いことでした。そして、開設から1年の女性専用ダイヤルについて、相談は1件だけでしたが、組合加入・問題解決がなされたとの報告がありました。

相談件数が減少したことは、労働問題自体が少なくなったというよりも、私たちの宣伝不足もあるのではないかと。ということで、SNSの活用を考えること、ネットカフェ宣伝を強化することを決めました。その他、勉強会もしっかり取り組むことを確認して、全体会は終了しました。また1年頑張ります。



## 5/23「暮らしを守ろう!」最低賃金アップ情宣署名行動参加報告

この5月からは、新型コロナウイルスの取り扱いが、季節性インフルエンザと同じ「5類」になり、これまでのような外出自粛やマスクの着用は個人の判断とされました。やっと気兼ねなく食事会や歓送迎会、そして旅行などに出かけられるという思いではないでしょうか。しかし、生活は火の車です。食用油36%、パン9%、牛肉13.5%、ガス代は21.9%の上昇と値上げラッシュ。昨年10月にアップした最賃31円分や今春闘で闘い取った賃上げは、物価上昇分で消えてしまい実質賃金は目減りしています。とても気軽に出かけるなどと思いつくことはできません。このままでは私たちの生活は守れません。春闘での賃上げ闘争は欠かせませんが、非正規労働者が労働人口の4割を占めている状況では、最賃アップの取り組みも重要です。

県共闘の仲間と共に5月23日そして、6月21日の2日で、新杉田駅前で、「神奈川県地方の最低賃金を直ちに1500円以上に引き上げ、全国一律最低賃金制度の確立を求める請願署名」の要請のため、街頭情宣と署名行動を取り組みました。当日は小雨が降っていたが、夕方5時過ぎから駅前に集合した仲間は、全国の最賃表が載ったチラシをテッシュとともに配りながら、署名もお願いしました。チラシの受け取りはよく、ありがたいことに、私たちの活動に「頑張れ!」と応援してくれる労働者、そして署名も頂きました。今後は、10月の最賃改定に向けて、最賃アップを求める行動が増えます。最賃1500円を目指し共に闘いましょう。

## 物価上昇が目立つ主な品目



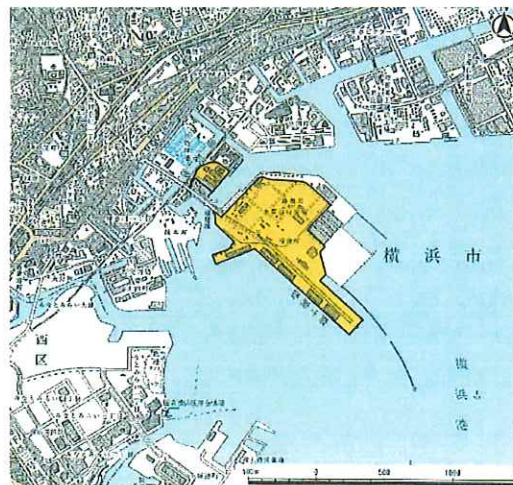
(注)総務省発表の消費者物価指数より。6月の前年同月比伸び率

(総務省発表前年6月比との上昇率)

## 神奈川県共闘学習会のご案内

横浜港の真ん中に位置する瑞穂埠頭(通称ノースドック)は長年にわたり在日米軍に接収されています。横浜市内の大半の米軍基地が「返還」されてきた中、今年1月、日米政府はノースドックへの新たな部隊配備を決定し、地元自治体への一方的に通知を行いました。この部隊は「台湾有事」を口実にした南西諸島への米軍、自衛隊の部隊輸送等を見据えたものです。憲法を有名無実化する際限なき日米軍事一体化のなかで東京湾全体が戦争体制に組み込まれている問題について学習していきましょう。

- 【テーマ】 横浜ノースドックの米陸軍揚陸部隊配備と日米軍事一体化
- 【講師】 木元茂夫さん(すべての基地に「NO」を!ファイト神奈川)
- 【日時】 7月20日(木) 18時30分~
- 【場所】 横浜市技能文化会館 801号室【最寄り駅 関内南口徒歩5分】



横浜港に位置するノースドック

2023年 第42回 8/12 土曜日  
横浜 春闘フリーコンサート

寿町交流センター前広場  
横浜市中区寿町4-14  
小雨決行/料金無料/カンパ歓迎!

13:30~ ジェンマヤ堂・ニューパラダイステント  
14:20~ 匿名守摩  
15:30~ TT PUNCH  
16:30~ T字路  
17:30~ TEIYU CONNECTIONS

## 裁判で実態を証言!川崎市・ヘイトスピーチを許さない闘いの報告

川崎市の在日コリアン崔さんは、インターネットに4年以上にわたり差別投稿を繰り返され、精神的苦痛を受けたとして損害賠償請求訴訟を起こし、ヘイトスピーチや差別を許さない闘いに立ち上がっています。

5月18日横浜地裁川崎支部で公判がありました。この日は、本人尋問があり、心身の被害を明かし「祖国へ帰れ」という投稿について説明し、裁判長へ「在日コリアンを社会にいらぬ存在として傷つけられてきた言葉。私たちがこれからも生きていくため差別と認めてください。」と訴えました。差別者は、2016年6月から原告に対してブログで原告を名指した上「日本国に仇(あだ)なす敵国人め。さっさと祖国へ帰れ」と記載するなどしていた。また原告が同年3月ヘイトデモ被害について国会での発言後は、更に酷くなり、息子の写真を含めた誹謗中傷がネット上に大量にあふれているという状況でした。

代理人の師岡康子弁護士は「植民地下で日本に来た一世は、祖国へ帰りたくても帰れなかった。「帰れ」という言葉には歴史的な差別性がある」と指摘しています。ヘイトスピーチ、差別を許さない闘いにご支援を!

次回結審 7月20日 14:30 横浜地裁川崎支部 (報告 川端)